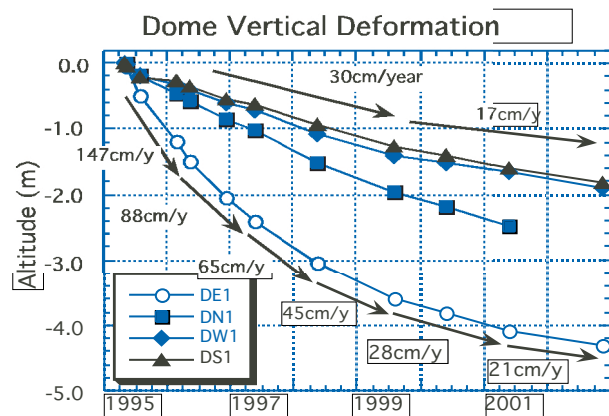
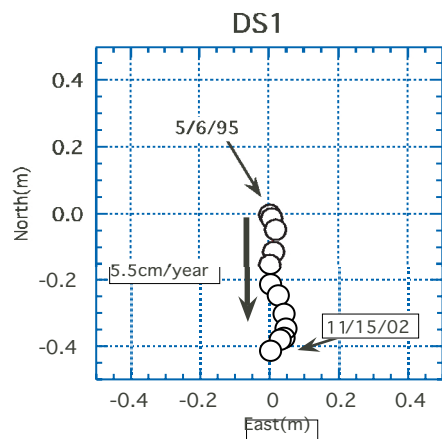
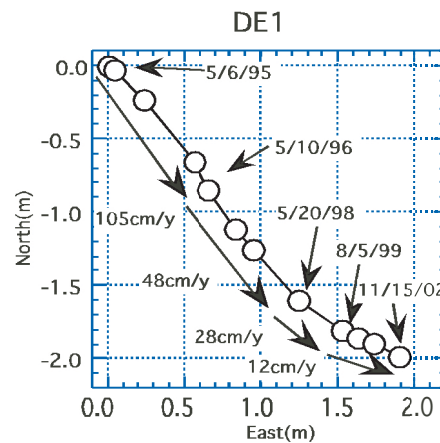
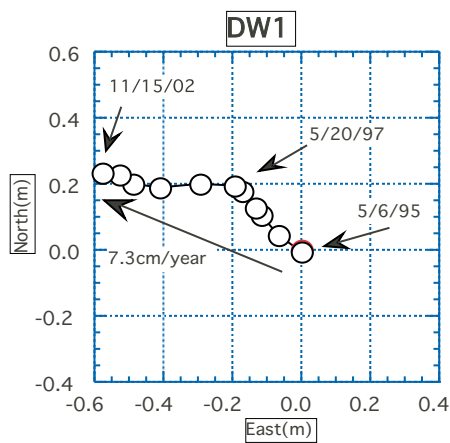
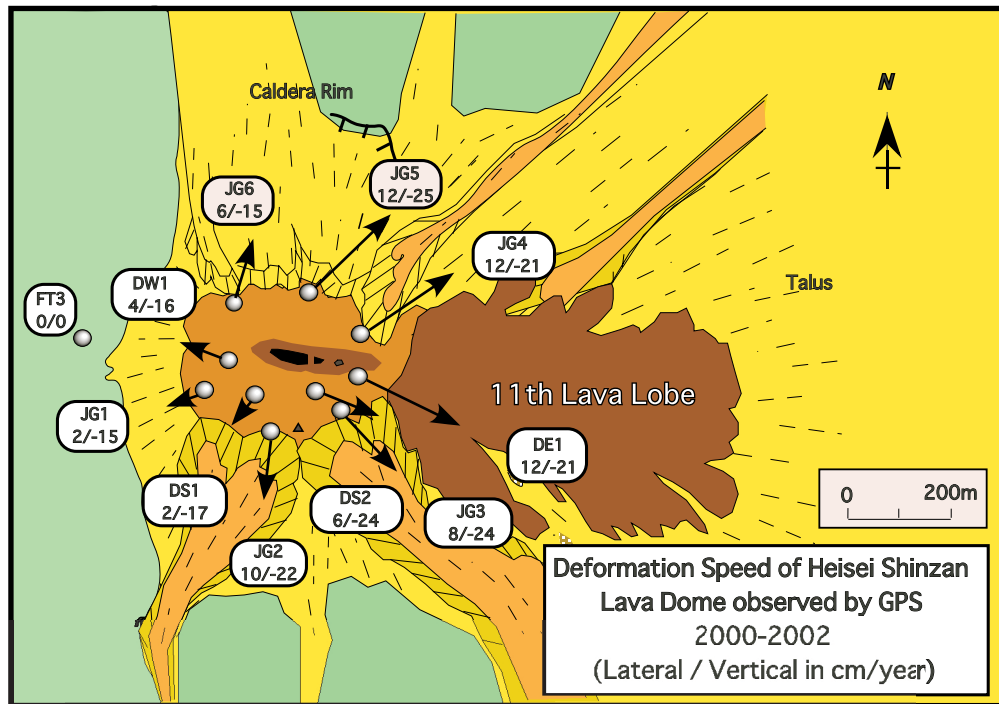


GPS測量による平成新山ドームの変形

九州大学地震火山観測研究センター



1995年の測定開始以来、平成新山溶岩ドームは中央のスパインから放射状に広がりながら沈降を続けている。当初ドームの東側でその移動速度が大きかったが、その後順調に減速し、ドーム東西での移動速度の差も小さくなってきた。